

研修参加報告書

令和5年11月24日

会派名 江南クラブ

会派代表者 稲山 明敏

参加者：牧野 行洋

研修参加の結果について、次のとおり報告します。

年月日	令和5年11月9日（木）
研修時間	午前10時30分～午後4時30分
研修場所	株式会社メディアドゥ セミナールーム（オンラインによる受講）
研修内容	トッランナーに学ぶ受賞事例研修会 3つの団体（早稲田大学マニフェスト研究所、ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会）が主催する日本最大の政策コンテストのマニフェスト大賞で、2023年優秀賞を受賞した全国のトッランナー（優秀賞受賞者）が、最新の取組事例を各3分で発表する。

研修参加報告書

■目的

各市や団体において実施された政策及びその成果のプレゼンテーションを受けることにより、施策の具体的アイデアと事例を知り、議員活動に活かす。

■内容

「トップランナーに学ぶ受賞事例研修会」プレゼンテーション&質疑応答で進行。

・午前10時30分 オープニング

・午前10時45分 躍進賞 優秀賞

一関市議会「『議会ってどんなことをやっているの?』市民目線からの議会改革へ～」ほか4つ

・午前11時15分 コミュニケーション戦略賞 優秀賞

飯舘村議会議員 横山 秀人氏「誰でもホームページで閲覧・検索できる『福島県内市町村議会 一般質問一覧』プロジェクト」ほか4つ

・午前11時55分 グッドアイデア賞 優秀賞

特定非営利活動法人みんなのコード「学校現場での授業実践に基づいた『生成AIの初等中等教育でのガイドライン策定に向けた提言』で議論の活性化をはかる」ほか4つ

・午後0時25分 成果賞 優秀賞

横須賀市経営企画部デジタル・ガバメント推進室「自治体初ChatGPTの全庁的な活用について～最新のテクノロジーに積極的にトライして、知見を共有していく～」ほか4つ

・午後1時55分 議会改革賞 優秀賞

鷹栖町議会「定数減らさず無投票回避!案内チラシ、通信簿、SNS、動画…議会への関心と呼ぶ4年間の広報広聴活動が実を結び実現」ほか4つ

・午後2時25分 ローカル・マニフェスト大賞<市民・団体の部> 優秀賞

国分寺の投票率を1位にプロジェクト「市民がつくる市議会議員選挙立候補者データベースで、国分寺の投票率を1位に!」ほか4つ

・午後3時5分 ローカル・マニフェスト大賞<議員・会派の部> 優秀賞

のしろ若者キャンパス「反映されにくい若者世代・将来世代の声を政治の場に届ける『のしろ若者キャンパス』」ほか4つ

・午後3時35分 ローカル・マニフェスト大賞<首長の部> 優秀賞

豊川市長 竹本幸夫「市民に見せるマニフェストの進捗管理～工程計画と自己評価～」ほか4つ

・午後4時5分 参加者投票

・午後4時30分 クロージング

・午後5時30分 意見交換会

■所感

総数 40 団体それぞれのアイデア、提案、施策をプレゼンテーション形式で学びました。プレゼンは、各団体の代表者が行い、どれも参考になるものでしたが、特に参考になったものを理由とともにいくつか報告します。

横須賀市経営企画部のプレゼンテーション「自治体初 ChatGPT の全庁的な活用について」において、誰もが有用と考えるツールがあっても、それを実際に実務に導入するには、数年単位の議論と決断、それに加えて時間と予算がかかるのが通例ですが、横須賀市は半年もせずにある程度形にしました。それは市長の決断とフォロー、任命された担当者の実行力によってなされました。

そのやり方は、まずは影響の少ない分野から初めて、ツールの使い方やできることとできないことを知り、その上で他の分野に広げていくというものでしたが、それを江南市でも形にすべく当局に提案できればと思います。

また、国分寺のプレゼンテーション「投票率を 1 位にプロジェクト」は、どうやって年々低下する市民の方々の選挙への関心を上げるかという全国共通の課題に対して、選挙立候補者データベースを作成することで対応しようとしており、その方向性や実際のデータベースの項目はとても参考になりました。